



子ども発達学科

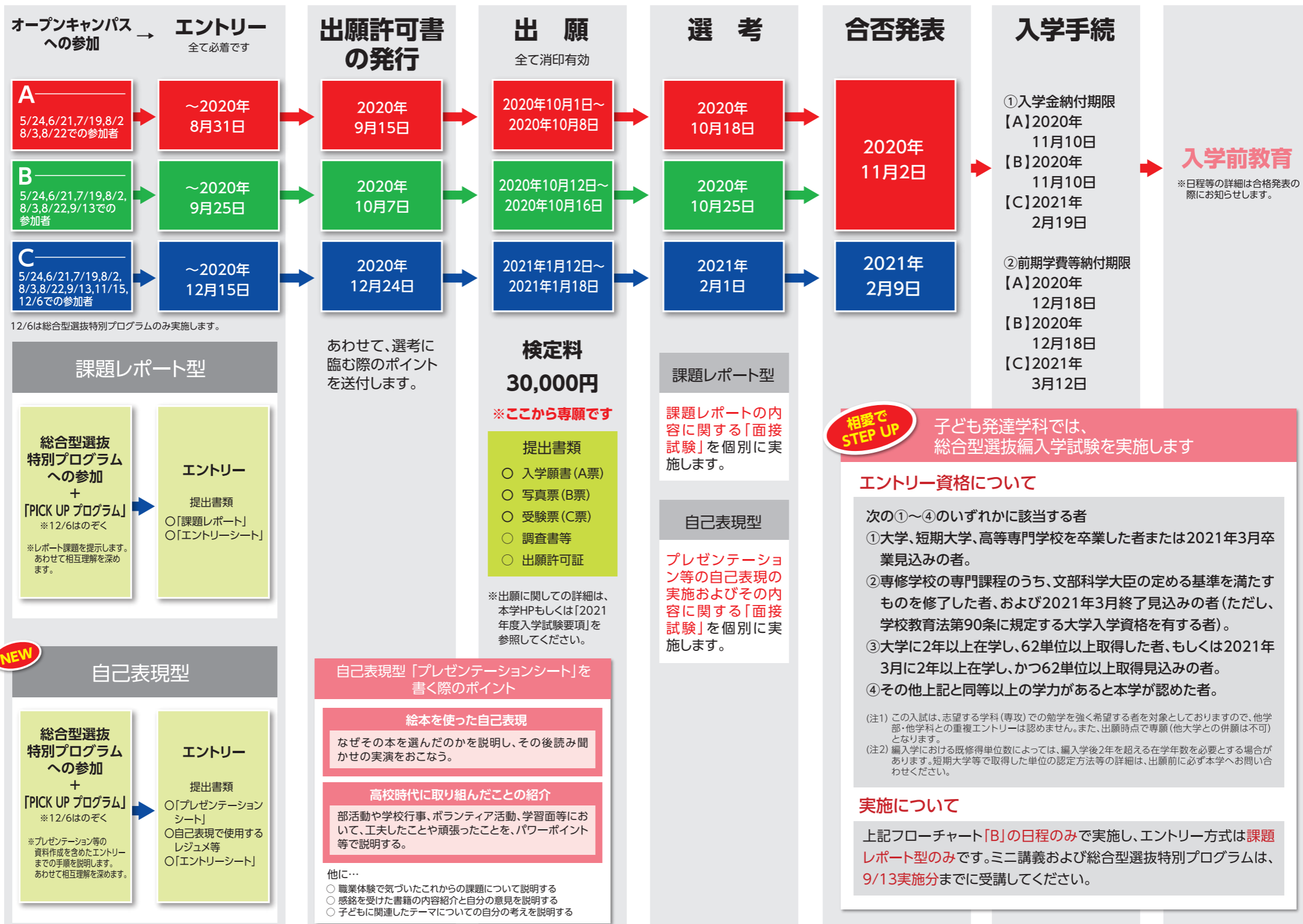
Department of Child Development Studies

1年次から現場実習を重ね、
実践力と現場対応力を着実に取得。

子どもやその家庭の多様性も理解しつつ成長と発達を支援できる「先生」の育成。

受験の検討

まずは、相愛大学のホームページや、「2021大学案内」および本冊子P.15の「アドミッション・ポリシー」をよく読み、自分自身の将来の目的や学びたいことが、志望する学科の教育内容と一致するか、さらに総合型選抜入試の主旨に賛同できるかどうかを含めて、よく考えてください。



課題レポート型

総合型選抜特別プログラムへの参加 + 「PICK UP プログラム」 ※12/6はのぞく

※レポート課題を提示します。あわせて相互理解を深めます。

エントリー

提出書類

- 「課題レポート」
- 「エントリーシート」

NEW **自己表現型**

総合型選抜特別プログラムへの参加 + 「PICK UP プログラム」 ※12/6はのぞく

※プレゼンテーション等の資料作成を含めたエントリーまでの手順を説明します。あわせて相互理解を深めます。

エントリー

提出書類

- 「プレゼンテーションシート」
- 自己表現で使用するレジュメ等
- 「エントリーシート」

自己表現型「プレゼンテーションシート」を書く際のポイント

絵本を使った自己表現

なぜその本を選んだのかを説明し、その後読み聞かせの実演をおこなう。

高校時代に取り組んだことの紹介

部活動や学校行事、ボランティア活動、学習面において、工夫したことや頑張ったことを、パワーポイント等で説明する。

他に…

- 職業体験で気づいたこれからの課題について説明する
- 感銘を受けた書籍の内容紹介と自分の意見を説明する
- 子どもに関連したテーマについての自分の考えを説明する

相愛でSTEP UP 子ども発達学科では、総合型選抜編入学試験を実施します

エントリー資格について

次の①~④のいずれかに該当する者

- ①大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者または2021年3月卒業見込みの者。
- ②専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者、および2021年3月終了見込みの者(ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者)。
- ③大学に2年以上在学し、62単位以上取得した者、もしくは2021年3月に2年以上在学し、かつ62単位以上取得見込みの者。
- ④その他上記と同等以上の学力があると本学が認めた者。

(注1) この入試は、志望する学科(専攻)での勉学を強く希望する者を対象としておりますので、他学部・他学科との重複エントリーは認めません。また、出願時点で専願(他大学との併願は不可)となります。

(注2) 編入学における既修得単位数によっては、編入学後2年を超える在学年数を必要とする場合があります。短期大学等で取得した単位の認定方法等の詳細は、出願前に必ず本学へお問い合わせください。

実施について

上記フローチャート[B]の日程のみで実施し、エントリー方式は**課題レポート型のみ**です。ミニ講義および総合型選抜特別プログラムは、9/13実施分までに受講してください。